

UDL研究会

学びのユニバーサルデザイン 授業実践公開

授業公開 & 指定討論

立命館小学校算数科では「学びのユニバーサルデザイン Universal Design for Learning (以下UDL)」に基づいた授業研究と実践を過去3年間に渡って行っています。UDLは、アメリカのCASTという団体が1980年代から進めてきた、すべての学習者にとって効果的な授業をデザインするための、脳科学研究に基づき作成された取り組みです。UDLでは、平均的な学習者を想定した従来のカリキュラムは一部の学習者にしか機能せず、障害は学習者の方では無く、カリキュラムの方にあるとします。これが「カリキュラムの障害」の考え方です。カリキュラムの障害を解消するためにUDLでは予め意図的に様々な工夫を行って授業をデザインします。UDLの理論を授業に取り入れることで、今話題となっているインクルーシブ教育の実現が可能となります。

指導助言には、UDL研究の第一人者である下関市立大学客員教授の納富恵子先生、福岡教育大学教授の西山久子先生をお迎えし、事後検討会を行います。



指導助言

福岡教育大学名誉教授

下関市立大学客員教授

納富恵子先生



福岡教育大学教授

西山久子先生

日時：2月5日（水）

公開授業 13:40-15:15

事後検討会 15:20-16:00

場所：立命館小学校 5年生教室

（京都市営地下鉄 烏丸線 北大路駅 下車徒歩5分）

内容：「割合」「立体図形」

定員になり次第締め切ります。
お早めにお申し込みください。

申込→
（無料）

